

ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2023年度の取組実績を次のとおり報告します。

報告日

2024年5月7日

企業・団体名	相鉄・チームふじさわ共同企業体 (代表企業：相鉄企業(株)、構成企業：(有)工匠、(株)キャリアドライブ、(株)エムワイ)
--------	--

No	具体的な取組内容	2024年度の取組予定
1	<p>【働き方相談室（キャリアカウンセリング）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談日を週3日から週4日へ増やし、毎週水・木・金・日曜日9:30～17:30で、働き方について一緒に考える場（キャリアカウンセリング）を提供しています。 2023年度は約240人の方に利用していただきました。 相談の内容に応じて、ユースサポートへ2名、社会福祉協議会へ1名のリファーマ（紹介）を行いました。 就労のためのマインドセットづくりから自己理解、応募書類作成や面接対策などの講座を開催し、より多くの藤沢市民の方に自身が望むキャリア形成を行えるよう支援しました。 	<ul style="list-style-type: none"> キャリアコンサルタントを1名から2名に増員し、相談者の方を待たせずに対応できる環境を作ります。 商工会議所やハローワークと連携し、職業紹介を含めた就職までを支援する仕組みを構築します。 世の中の変化に合わせて就職氷河期世代、女性、中高年、障がい者向けを軸としながら、メンタルヘルス関連、女性活躍推進関連などの社会的ニーズの高いセミナーを展開します。
2	<p>【すべての利用者のための開かれた施設づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期的に聴覚障がいの方が利用するため、筆談器を分かりやすい場所に配置を変えました。 高齢者や介助を必要とする方に安心して施設を利用していただくために、「サービス介助ハンドブック」、「心のバリアフリーハンドブック」を受付・運営係が常に閲覧できる場所に配置をしました。 受付・運営係は、社内で月1回配信される「サステナビリティ通信」の事例を通して経済発展・社会開発・環境保護を学んだり、意識の醸成、理解度促進を目的に年1回の動画視聴研修を実施しました。 設備・清掃係を対象に年1回、社内研修ならびに清掃従事者研修を実施し、人権感覚や清掃技術を磨きました。 ふじさわジェンダー平等プラン2030に記載されている「共に生き、共に創ろう、未来につなぐ、ジェンダー平等のまち“ふじさわ”」に努め、清掃係のユニフォームをピンク色からブルーに変更しジェンダーに対応できるようにしました。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、高齢者や介助を必要とする方など全ての人をやさしくサポートし、安心して施設を利用していただくよう施設の運営を継続し、ホスピタリティの向上、サステナビリティの取り組みも継続します。 引き続き、社内研修や清掃従事者研修を実施する予定に加えて、当施設内の現場での清掃指導よりクオリティの高い清掃技術向上を目指します。
3	<p>【環境配慮】</p> <ul style="list-style-type: none"> リサイクル(Recycle)として <ol style="list-style-type: none"> リサイクルコピーペーパー古紙配合率100%(エコマーク商品)を使用しました。 ゴミの分別を徹底してゴミの減量とリサイクルに貢献するとともに、廃棄に使用するゴミ袋をリサイクル率99%以上のゴミ袋を使用し環境に配慮しました。 3+3カフェ(株)エムワイ)では、グループとして神奈川で伐採される間伐材(杉)を使用したお弁当箱、コースター、エコバック、タンブラー、服などオリジナルグッズを販売し、一部を寄付しています。 リデュース (Reduce)として <ol style="list-style-type: none"> 作業車を新車とせず、レンタルまたはリースにしています。 3+3カフェ(株)エムワイ)ではペーパーレスを推進し、業者への発注をFAXからインフォーマットとメールに切り替え運用している。 プラスチック製品の使用を極力控え、テイクアウト容器は紙や木製の物を使用しています。 地元の有機の契約農家と提携し、食材の仕入れをしました。また規格外(傷物や曲がってしまった物など)の野菜も積極的に仕入れ、本日限定メニューや料理教室などのイベントで食材を使用することでフードロス削減に取り組んでいます。 エムワイグループで牛を1頭で仕入れていますが焼肉で使用する部位と煮込みで使う部位、挽肉としての部位など余す所なく各店舗で提供しています。 フードロスもさることながら、1つの食材を工夫して使い切る取り組みをしています。持続可能な環境づくりに取り組みました。 リユース (Reuse)として <ol style="list-style-type: none"> 薬剤容器や清掃用タオルなどを捨てずに再利用しゴミの減量に努めました。 契約農家からの定期的な仕入れでは資材をゴミにしないために納品に使用した段ボールを次回の納品時に使用したり、無農薬野菜の皮や営業では使わないクズを煮出して野菜出汁として使用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> リサイクルコピーペーパー及びリサイクル率99%以上のゴミ袋の使用を引き続き行う。 3+3カフェ(株)エムワイ)では <ol style="list-style-type: none"> 引き続き、食材を使い切る工夫をエムワイグループ全体で行きたくと考えています。 契約農家からは、率先して規格外の野菜や食材を仕入れます。 2024年の石川県能登半島地震の影響により本来であれば石川県内で消費出来た牛をエムワイグループで仕入れています。復興支援としエムワイグループ全体で引き続き取り組んでいきます。 2024年度の「脱プラアクション」として、テイクアウト容器を極力天然素材の物を使用します。